

# 所信表明に対する各党派総括代表質問

就任後初の議会を招集した並木市長は、3月3日、今後4年間の市政運営について所信表明演説を行いました。これに対し、3月5日に各党派の代表が総括代表質問を行い、市長の姿勢や考えを質問しました。主な内容は次の通りです。なお、所信表明の全文は東久留米市ホームページに掲載されています。

## 公明党

### 新しい東久留米の構築を目指せ!

**質問** 行財政改革の取り組みに、市民のどのような支援を期待しているのか。

**市長** 市政の一員として、取り組みを理解いただくこと、また、ご意見やアイデアをお伝えいただくことも重要と考えている。

**質問** 地域のつながりにおける組織について、行政がどのように関わり、人材育成をしていくのか。

**市長** 情報発信力を高め、地域への関心や、市民相互の連帯感の創出に努める。各担当で進めている支援を推進することはもとより、組織ごとの連携や情報共有が高まるよう検討する。

**質問** 上の原地区の企業等誘導と地元企業の活性化についての考えは。

**市長** 私自身が先頭に立ち誘導を加速させ、土地利用構想の取りまとめを早急に行いたい。

**質問** 地元企業の活性化については、知恵や工夫を出し合い、汗を流し、綿密な計画を立てることが必要である。市全体が盛り上がりを見せた時期に、効果的な支援をしていきたい。

**質問** 高齢者の見守り体制の新たな取り組みはどのようなものか。

**市長** 地域のボランティア、自治会等の住民団体などと協働して見守り体制のネットワークづくりと拡充を進

## 自民クラブ

### 市長の目指す市政運営は

**質問** (仮称)財政健全化計画策定に2年かける意義は。

**市長** 現行の行財政改革基本方針、同アクションプランは27年度までの計画である。(仮称)財政健全化検討会議を設置し、自治体としての経営目標、財政規律の視点を加え、行財政改革の方向性を示した次期計画を、市民視点も加味しながら、26年度中に基本的考え方をとりまとめ、27年8月には実行プランを策定する。

**質問** 公共施設マネジメントの計画実施時期と使用料改定への影響は。

**市長** 26年度に公共施設白書を取りまとめ、27年度には基本方針および施設保全計画を策定し、28年度には市の各種計画に反映。10年程度の施設整備計画を作成する。今後の使用料の改定では、取り組みの結果を踏まえて検討を行いたい。

**質問** 大道幼稚園跡地利用の方向性はいつ示すのか。

**市長** 園舎を防災備蓄倉庫と教育相談室とし、園庭を下里作業所の移転予定地とする取り組みは、引き続き進めることは困難であると考えている。その他の行政課題なども加味し、課題の優先度等を検討・見直し作業を行い、適切な時期に示せるよう努める。

**質問** 地域公共交通の充実についての考えは。

**市長** 既存バス路線の充実、都市計画道路の整備に合わせた路線の拡大等の要望に取り組みながら幅広く検討を行いたい。

## 市民の目指す

**市長** 市民の負託に心え、夢と希望の持てる力強い東久留米をつくるため、全力で市政運営に取り組み、未来への責任を果たしていく。

**質問** 自立に向けたまちづくりについての考えは。

**市長** 地域の魅力を開拓して付加価値を高め、税収構造が向上・改善していくまちづくりをしなければならぬ。地域の魅力が発揮されてまちが元気になることが、自立したまちづくりにつながる。

**質問** 職員の意識改革と人材育成の考えは。

**市長** 人事評価や研修制度を活用して人材育成に努める。特に重要な接遇は、所属あるいは研修により徹底する。政策形成能力の養成は、専門研修の充実とともに、日常の事務事業の中にも実践していきたい。

**質問** 地域をつなぐ、コミュニティの構築についての考えは。

**市長** 公的なサービスでは手が届かない生活課題においては、地域における日頃からの支えあいが必要な力を発揮する。情報発信力を高め、地域に関心を持っていただく取り組みや、市民相互の連帯感の創出に努めていく。

**質問** 地域産業、農業への



平成26年4月1日に開園したわらべみなみ保育園

支援について伺う。

**市長** 国・都の補助金を活用して、活性化に向けた取り組みを進める。農業協同組合、商工会、金融機関等と連携して産業振興策を検討していきたい。

**質問** 生活道路の補修、安全対策について、東京都と連携した取り組みは。

**市長** 随時、損傷個所の補修や危険個所の改善を図っており、舗装補修は、損傷度合や路線の重要度などを加味し計画的に実施していく。都道の安全対策上の課題については、東京都と連携を図り改善に努める。

**質問** 教育施設の安全対策と公共施設マネジメントの考えは。

**市長** 校舎棟および体育館の耐震化がほとんど完了したことから、その他の施設の耐震化や大規模改造を順次実施するとともに、必要な修繕を適切に行う。

**質問** 公共施設マネジメント推進委員会を設置し、その取り組みを進めている。26年度には、公共施設白書の取りまとめを行う。27年度には、公共施設の在り方に関する基本方針および施設保全計画を策定。28年度には、施設整備計画を作成し、以後計画のローリングを図る。

**質問** 地域防災についての考えは。

**市長** 市民との協働に努めながら、首都圏直下型地震や集中豪雨対策等の充実・強化に努める。地域における防災力強化のため、消防団や自主防災組織の育成・充実を支援したい。

**質問** 教育委員会では、大災害により児童・生徒の2割が各学校に留め置かれた場合を想定し、1日分の非常食、水および毛布を準備した。4年間で全児童・生徒分を準備する予定とのことである。備蓄倉庫の適切な配置については、今後、充実に向けた検討を進める。

**質問** 認可保育園を増設し、待機児童を解消することに努める。

**市長** より公助を必要とする対象への絞り込み、他の手当との整合性を図るため要件を見直すものである。

**質問** 公共施設使用料の値上げ・有料化は見直すべきか。

**市長** 改定は6月より実施する。公共施設の果たす役割は重要であるが、わが市の財政状況は厳しい。公平・公正な受益者負担を基本理念に、利用する人としな

**質問** 児童館も含めたさまざまな課題の整理と並行して、建物は解体計画を立て実施していく。

**市長** 児童館も含めたさまざまな課題の整理と並行して、建物は解体計画を立て実施していく。

**質問** コミュニティバスなどの実験運行を行うことについて見解は。

**市長** 地域公共交通の充実には、後期基本計画策定の中で見直しを検討していく。現状の取り組みは、既存バス路線の充実や、都市計画道路の整備に合わせた路線の拡大等を考えている。他

**質問** 自治体の情報収集に努め、財政状況の改善に取り組むなか、幅広い視野で検討していきたい。

**市長** 教育委員会では、大災害により児童・生徒の2割が各学校に留め置かれた場合を想定し、1日分の非常食、水および毛布を準備した。4年間で全児童・生徒分を準備する予定とのことである。備蓄倉庫の適切な配置については、今後、充実に向けた検討を進める。

**質問** 小学校給食調理業務委託の民間委託計画の見直しは。

**市長** 将来にわたる安定した調理体制を確立し、食育の推進を基本としながら、業務委託導入計画により推進されている。人件費の削減も含むさまざまな効果があり、安定した調理体制の確立につながっている。

**質問** 前市政との違いは。また、目玉となる取り組みは。

**市長** 前向きに力強く東久留米市を前進させていかなければならないと考えているが、前市政との違いを申し述べるつもりはない。

**質問** 「夢と希望の持てる元気なまち」に向けた取り組み全てが特徴である。

**市長** 事業仕分けについて、(仮称)財政健全化検討会議の委員による外部評価を加えて実施し、行政評価の中に位置付けていく。また、これまでの施策成果アンケート調査に、市民の意向を反映するための市民満足度調査を加えて実施する。

**質問** 環境にやさしいとされる次世代エネルギー活用への取り組みは。

**市長** 公共施設における太陽光発電、照明のLED化については、できるところから順次進めていきたい。

(仮称)財政健全化計画の取りまとめに際し、市民説明会の開催を予定している。これらに加えて、市の情報発信力を高め、行政評価を深化させ、市民視点も加味しながら進める。

**質問** 財政危機宣言は行うのか。

**市長** 景気の動向や市財政の状況を見極める必要がある。行財政改革の取り組みを開始したところでもあり、適切な時期に適切に判断する。

**質問** (仮称)財政健全化計画の28年度からの実施は市の危機的な財政状況を鑑みると遅くはないか。

**市長** (仮称)財政健全化検討会議を設置し、26年度中に基本的考え方を取りまとめ、27年8月には実行プランを策定していく。本年8月までに実行プランを示すことは、スケジュール上困難であり、また行政評価作業と整合性が図れない。そのうえで、行政評価の深化、追加プランにより、停滞させることなく行財政改革に取り組み。

**質問** 教育センター等の借り上げ施設や借地を公共施設マネジメントの対象として取り組んでいくのか。

**市長** 26年度策定予定の「施設白書」の対象は、借り上げ施設を含めた施設全体である。個々の施設の対応については、白書を踏まえて検討していく。

**質問** 環境にやさしいとされる次世代エネルギー活用への取り組みは。

**市長** 公共施設における太陽光発電、照明のLED化については、できるところから順次進めていきたい。

